

水道用水供給事業

中期経営計画（経営戦略）の達成状況

（令和 6 年度）

三条地域水道用水供給企業団

1 事業・取組実施計画に関する状況（基本方針別）

（１）安全な水道水の供給

令和元年度に策定した水安全計画の検証と改善を行い、あわせて徹底した水質管理に努めた結果、水質異常はありませんでした。

今後も、水安全計画に則った管理に努め、安全な水道水を供給し続けます。

区分	令和６年度		
	計画	実績	計画値との差
水安全計画策定等	計画の検証・改善	実施	実施
水質異常発生回数（回）	0	0	0

（２）防災対策の推進

令和６年度は、水管橋耐震化工事は行いませんでした。

災害時対応を想定した連絡対応訓練を実施したほか、浄水場の火災発生を想定した避難・消火訓練等を実施しました。

区分	令和６年度		
	計画	実績	達成状況
水管橋耐震化工事	—	—	—
防災訓練実施回数（回）	3	4	達成

（３）健全な経営の持続

創設残事業については、浄水処理施設建築工事、浄水処理施設建築電気・機械設備工事、沈殿池機械設備工事及び三条第一調整池敷地造成工事が、計画どおり完了しました。

施設・設備更新事業については、令和６年度は行いませんでした。

経営の効率化を図るための計画目標である、職員数、外部研修参加人数及び経常収支比率は、それぞれ計画を達成しました。

区分	令和６年度		
	計画	実績	達成状況
創設残事業工事	計画期間中、各年度工事等実施（R9完成）	実施	達成
施設・設備更新事業	—	—	—
職員数（人）	14	14	達成
外部研修参加人数（人）	2	6	達成
経常収支比率（％）	135.85	140.14	達成

2 投資・財政計画に関する状況

(単位：千円)

(1) 投資計画

建設事業（創設残事業）は、工程を見直しながら着実に実施しております。

更新事業費について、新潟県の大谷ダム更新事業費の減により負担金が減少したことにより、計画値を下回りました。

区分	令和6年度		
	計画	実績	計画値との差
建設事業費（創設残事業費）	1,287,720	1,134,056	▲ 153,664
更新事業費	22,134	17,212	▲ 4,922

(2) 財政計画（収支計画）

ア 収益的収支計画

料金収入は、責任水量制の料金を中心としていることから、ほぼ計画どおりの収入を確保しました。

経常的管理経費は委託料、薬品費及び大谷ダム管理負担金等が減額したことにより、水道事業費用は、計画値を下回りました。

その結果、収支差引後の損益は計画を上回りました。

(単位：千円)

区分	令和6年度		
	計画	実績	計画値との差
水道事業収益（A）	1,238,576	1,233,235	▲ 5,341
1 料金収入	1,087,455	1,087,455	0
2 売電収入	14,137	14,189	52
3 長期前受金戻入	128,232	128,233	1
4 繰入金、雑収益等	8,752	3,358	▲ 5,394
水道事業費用（B）	859,251	837,486	▲ 21,765
1 経常的管理経費	369,030	344,961	▲ 24,069
2 減価償却費等	391,774	391,773	▲ 1
3 支払利息	97,062	93,429	▲ 3,633
4 雑支出等	1,385	7,323	5,938
5 特別損失	0	0	0
収支差引（A）－（B）	379,325	395,749	16,424
損益（収支差引消費税等抜額）	298,766	324,509	25,743

イ 給水原価、供給単価

給水原価は、計画に比べ下回り、供給単価はほぼ計画どおりであったことから、料金回収率は計画値を上回りました。

区分	令和6年度		
	計画	実績	計画値との差
給水原価（円/㎥）	64.36	62.08	▲ 2.28
供給単価（円/㎥）	91.50	91.70	0.20
料金回収率（％）	142.17	147.71	5.54

ウ 資本的収支計画

新発の企業債が減少となったことから、資本的収入は計画値を下回りました。

創設事業関連工事の請負差金や、企業債利息の実行金利の軽減による減少から、資本的支出は計画値を下回りました。

令和6年度の累積留保資金残高は、計画値を上回ることができました。

（単位：千円）

区分	令和6年度		
	計画	実績	計画値との差
資本的収入（A）	1,842,300	1,678,122	▲ 164,178
1 企業債	994,900	926,600	▲ 68,300
2 国庫補助金	423,700	375,761	▲ 47,939
3 建設時出資金、繰出金	423,700	375,761	▲ 47,939
資本的支出（B）	2,349,264	2,184,073	▲ 165,191
1 創設事業費	1,287,720	1,134,056	▲ 153,664
2 施設・設備更新費等	22,134	17,212	▲ 4,922
3 企業債利息	105,675	99,070	▲ 6,605
4 企業債償還金	933,735	933,735	0
災害復旧償還金（C）	0	0	0
収支差引（A）－〔（B）－（C）〕	▲ 506,964	▲ 505,951	1,013
累積留保資金残高	706,516	730,091	23,575

(単位：千円)

エ 企業債残高

企業債の令和6年度末残高は、新発債の減少により計画値より少額にとどまりました。

区分	令和6年度		
	計画	実績	計画値との差
企業債残高	16,101,047	16,027,249	▲ 73,798

3 令和6年度の計画達成状況の総括

事業・取組実施計画に掲げた事業、目標値及び投資・財政計画に掲げた計画値については、ほぼ計画どおりに実施、達成することができました。

今後も本計画を着実に実行していくとともに、更に経営の効率化を進めることにより、経営基盤の強化と健全な経営を持続してまいります。